

MICRO CADAM Helix 2022

2D を極める

“ 原点回帰へ 2次元図面を極める ”

製造業界では、多くの企業が2次元主体、または2次元と3次元を併用して設計業務を行っています。

今こそ、もう一度「2次元」という基本に立ち返り、改革への確かな道筋を見据えませんか。

昨今、多くの企業が『DX（デジタル・トランスフォーメーション）』を推進する活動に取り組んでいます。お客様が設計業務においてDX戦略を進めるにあたり、MICRO CADAMには何ができるのか。MICRO CADAM Helix 2022は、「生産性向上」、「オープン化」、「継続性」を柱に幅広く機能を拡張し、お客様のDX改革を強力にバックアップします。

これまでの操作性を保ちつつ、変化に柔軟に対応

設計思考を妨げない直感的な操作性

設計者の思考と一致した快適な操作性がMICRO CADAMの魅力です。『設計したいイメージを図面に描くこと』そして『設計者がツールの使い方に気をとられることなく、思い通りに描けること』私たちは、そんな想いを込めて、MICRO CADAMの特徴である「使いやすさ」を追求してきました。

これからも、お客様の声に耳を傾けながら環境の変化に対応し、ものづくりに情熱をそそぐ設計者の皆さまのニーズを製品に反映していきます。



直観的な操作性を実現する MICRO CADAM 専用の入力デバイス Function Keyboard

設計環境のシームレス化を実現する CAD データ変換機能

「ものづくり」の現場をシームレスに連携させるツールとして、MC 図面から DXF/DWG ファイル、MC 図面から PDF ファイル等への変換オプション・ツールをご提供しています。長く「ものづくり」に携わってきた MICRO CADAM だからこそ、2次元 CAD の特性を十分に引き出し、高品質で効率的な設計・製造を行う現場のお役に立てます。

MICRO CADAM Helix 支援サービスのメリット

「MICRO CADAM Helix 支援サービス (MCHS サービス)」とは、年額料金のライセンス使用料で最新の MICRO CADAM をご利用いただけるソフトウェア・サブスクリプション & サポート契約です。

新しい OS やハードウェアに対応

MCHS サービスではお客様の環境の変化にあわせ、新しい OS やハードウェアに順次対応していますので、今後の設計環境の変化における不安を抱く必要はありません。テクノロジーの動向を常に注視し、素早く追従しています。

CADs

MICRO CADAM を取り巻く周辺環境

「ものづくり」の現場を取り巻く環境は年々変化し、多様化しています。MICRO CADAM も様々なインテグレーションの可能性を考慮し、「お客様の設計業務の効率化のためにどのような新しい技術やオペレーティング・システムに対応すべきか?」「お客様にどのようなメリットが生まれるのか?」を常に念頭において、新しい環境に随時対応しています。各拠点間の連携や取引先との協業ビジネスにおいて強力なツールとなるモバイル端末に注目し、iOS 端末 (iPhone または iPad) 上で稼働する MICRO CADAM のモバイル版ビューワー『MC Helix Mobile Viewer』※を無償でご提供しています。すでにご利用のお客様からは、その有用性において非常に高い評価をいただいています。



モバイル端末に対応したビューイング・ツールにより、場所に縛られず、よりスピーディーでタイムリーなコミュニケーションの実現を可能にしました。

※『MC Helix Mobile Viewer』は、iOS 端末に格納された図面や、MICRO CADAM Helix Server で管理している MICRO CADAM の図面を呼び出して表示できます。App Store より無償でダウンロードできます。

独自のセキュリティ機能を提供

データのやり取りの際に発生するセキュリティー・リスクに備えて「図面流出防止機能」や万一の流出に備える「セキュリティー・コード機能」などで大切な図面資産のセキュリティーを強化できます。セキュリティー対策や管理コスト削減、事業継続計画 (BCP) などを視野に入れたクラウドでの運用にも対応できます。

● 不用意な流出を防止する (図面流出防止機能)

図面の流出を防止するため、利用できる資源を抑制する機能です。これまでもプリビレッジ機能によって、ユーザー ID ごとに図面への不正アクセスを防止できましたが、さらに機能を強化し、盗難や過失による大量の図面資産の流出を未然に防ぎます。

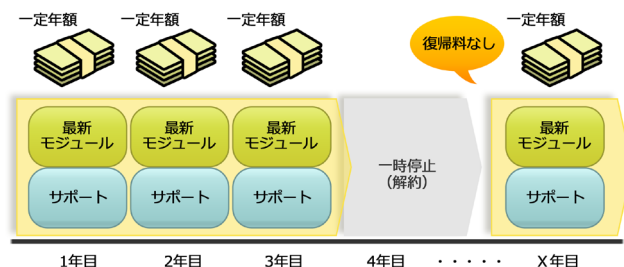
● 万一の流出に備える (セキュリティー・コード機能)

図面に暗号化されたコードを埋め込むことによって、不正アクセスやデータの改ざんを防ぐ機能です。この暗号化されたコードを「セキュリティー・コード」といいます。従来のパスワード機能に類似していますが、一般利用者が各自で設定する図面のパスワードとは異なり、セキュリティー・コードは運用管理者のみが認知するよう運用することによって、より強固なセキュリティー環境が構築できます。

低価格の年額料金で最新機能を提供

製品のバージョン・アップごとにパッケージ・ライセンスを購入しなおす必要がなく、常に最新のライセンスを利用することができます。

年単位の契約ですので、ライセンスの稼働状況によってはご利用を一時休止または再開することもでき、再開時の復帰料もかからないため、お客様の CAD の使用状況に合わせた柔軟なライセンス運用が可能です。



常に一定額の年額使用料。
途中解約し再契約でもペナルティはありません。再契約は自由です。

古いバージョンでも追加料金なしでスタート

過去に MICRO CADAM のパッケージ・ライセンスをご購入いただいていたれば、新規バージョンのパッケージ・ライセンスを再度ご購入いただくなくとも、「MCHS サービス」のご契約のみでお手持ちの MICRO CADAM 製品をより進化させることができます。

MCHS サービスでは、設計環境の変化によって発生する新しいオペレーティング・システムにも対応していますので、定期的に反映される機能改善や新しい便利な機能をお使いいただきながら、旧製品で作成された貴重な図面資産を活用できます。

豊富なテクニカル情報と専門スタッフによる Q&A サービスを提供する専用サポートサイト

MCHS サービスでは、日本のものづくりを知るメンバーによるサポート体制で、お問い合わせ対応やリクエスト対応を行っています。出力環境の変更や OS 対応などの面でも、MCHS サービスへの加入は、お客様にとって心強いサポート・サービスと高く評価されています。

MCHS サービスに加入すれば、専用サイトから機能リクエストすることはもちろん、定期的実施される拡張機能を盛り込んだ最新版のダウンロードや、豊富なテクニカル情報をご覧いただけます。



2021 年 10 月、DataServer 2021 のサポートを開始しました

お客様の声をすばやく製品に反映

お客様の声を素早く製品に反映しています。リリースアップごとに実装される機能は、従来の操作性を損なわず、より設計作業を効率化できます。

リリースアップは年3回。お客様のリクエストをもとに機能を拡張しています。サービス契約者専用サイトを通じて、直にお客様の声を取り上げ、お客様からのお問い合わせなどを参考に製品の機能アップに取り組んでいます。

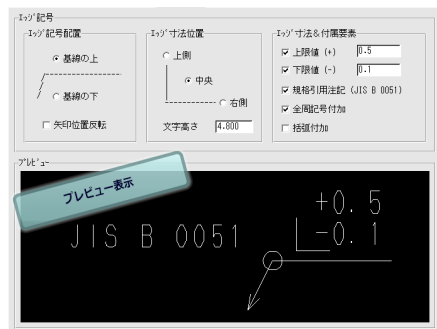
最新バージョン 2022 で実現した機能

最新バージョン 2022 では、非常に多くの機能拡張を行っており、そのすべてがお客様からのリクエストによるものです。お客様の生の声を反映し、より一層の快適な設計作業を支援しています。

新しいシンボル「エッジ記号」機能

MICRO CADAM Helix 2021 の「溶接記号」に続き、ファンクション<シンボル>で新たに「エッジ記号」を取り付ける機能を追加しました。

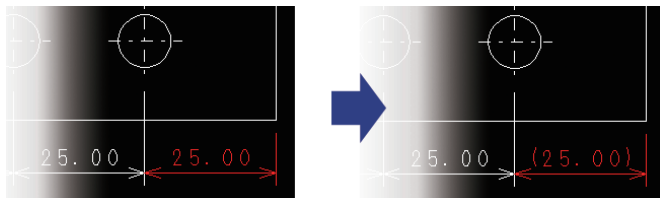
エッジ記号の仕様はプレビュー画面にて取り付け前に確認でき、手戻りの少ない操作性に仕上がっています。



オプション設定画面でプレビュー表示を確認しながら取り付けが可能です。

参考寸法の作成

メニューを使って、既存の寸法表記を簡単に参考寸法表記に変換できます。事前にグループ化しておくと、一括で変更することができます。

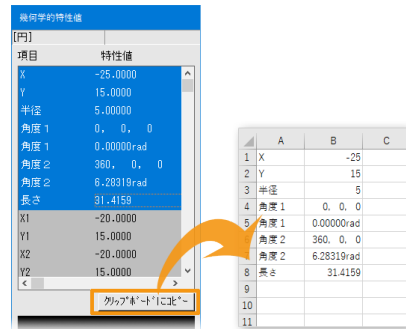


既存の寸法を連続して選択し、参考寸法に変更することもできます。

クリップボード出力による作業の軽減

子図の一覧表に表示されている子図番号と子図名や、ファンクション<解析>で表示する幾何学的特性値をクリップボードにコピーする機能を追加しました。

切り出したデータは、そのまま Excel ファイルに貼り付けることができ、部品表等の技術文書作成に便利です。

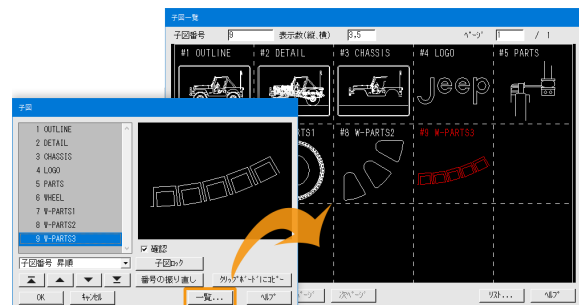


選択した解析結果をクリップボードにコピーして、Excel にペーストできます。

子図の一覧図表示

MICRO CADAM の機能の中でも、よく使用されている子図機能をさらに使いやすくしました。

子図選択時に、子図の一覧図を表示することができるようになりました。図形の一覧表示により、一目で必要な子図が判別でき、操作効率が向上します。



ボタン押下で通常の一覧表と一覧図を切り替えることができます。

変換データのクリーンアップ

他データを変換時に生じる不要な制御点や、重複して作成される要素を削除し、データ量を削減します。

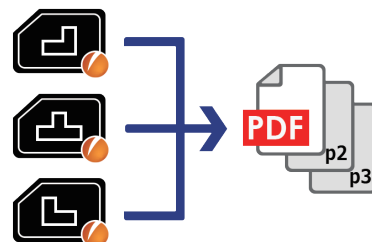
処理範囲や処理内容を設定して、ファンクション<消去>のメニュー操作で実行するため、適切な結果が得られます。

また、MICRO CADAM Helix の DXF → MC 変換機能では、変換パラメーターで事前に設定しておくことができます。

PDF 変換のマルチページ対応

選択した複数の MICRO CADAM 図面をまとめて 1 つの PDF ファイルに変換できます。

また、設定によって今までどおり複数の PDF ファイルに個別に変換することもできます。



複数の MC 図面を複数ページの 1 つの PDF ファイルに変換します。

Web チュートリアルもますます充実！

MICRO CADAM の概念、基本操作から運用管理の知識まで幅広い機能の学習が可能な Web チュートリアルが更に充実し、初心者から上級者まで利用可能な内容となっています。メニュー・バーから直接チュートリアルを表示できますので、ぜひ、ご活用ください。



メニュー・バー [ヘルプ] の [チュートリアル] メニューで表示できます。

MICRO CADAM TIKIに申し込んで最新の MICRO CADAM お試し版を手に入れよう

『MICRO CADAM TIKI (Try It, Know It)』は、MICRO CADAM を実際にお試しいただき、MICRO CADAM の良さを実感していただくための、無料お試しサービスです。

MICRO CADAM TIKI にお申し込みいただくと、MICRO CADAM の最新情報を満載したメールマガジンをお届けいたします。

また、MICRO CADAM 初心者に向けて、いつでも好きな時間に学習していただける教材や、お試し版モジュールなどを簡単なアンケートにお答えいただくだけで無料で入手できます。

お申し込みは、下記の URL から！

www.cad-solutions.co.jp/micro-cadam-helix/try-mctiki/

※ 右の QR コードを読み込んでアクセスできます。



MICRO CADAM カスタマーセンター
mccc@cad-solutions.co.jp

MICRO CADAM Helix YouTube
www.youtube.com/user/MICROCADAMHelix

MICRO CADAM Helix Facebook
www.facebook.com/MICROCADAMHelix

MICRO CADAM Helix Twitter
twitter.com/MicroCADAMHelix



株式会社 CAD SOLUTIONS

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 5-14-6F

URL: www.cad-solutions.co.jp

© Copyright CAD SOLUTIONS Inc. 2021 All rights reserved.
10-21 Printed in Japan

MICRO CADAM、MICRO CADAM Helix は株式会社 CAD SOLUTIONS の商標です。
他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

このパンフレットに掲載されている情報は、2021 年 10 月時点のものです。

製品、サービスなどの詳細については、弊社もしくは弊社ビジネス・パートナーの営業担当にご相談ください。